

■ノンフィクションの部■

科学読物研究会 竹田 裕子

■2015年に目立った「ハイブリッド」

・フィクションとノンフィクションの融合 どっちに分類するか迷う本も？

<絵本>科学絵本と物語絵本の融合

<読物>科学読物と物語読物の融合

■<戦争と平和>に関する本がとて多かった

・戦後70年という年

・世界的に紛争・テロが頻発。難民激増

・安保法制が改憲問題にまで

・領土・基地問題も

・これまで出ていなかった体験談や、これまでとは違った視点で戦争を捉えた本が出た

■日本の伝統文化や風習に関する本(特に和食に関する本)が目立った

・ユネスコ世界無形文化遺産に和食が指定された(2013年12月)(和紙は2014年指定)

・近年、小中学校での食育が盛んであること

・海外からの観光客が増え、2020年にオリンピックを控え、日本的なものを重視する傾向が増したことも影響？

■<生き方・伝記><職業><会社紹介><産業・技術><研究者と研究内容>など、生き方や職業を考えることと関連する本が多かった

・職業教育の低年齢化(小学校中学年から)

■<研究者と研究内容>をわかりやすく説明してある本が目立った

・職業教育に関心が高くなっていることとの関連

・様々な技術(例えば、カメラや分析の機器)や多分野の研究(考古学・生態学・天文学・環境学など)が進んだことで、相互作用で各分野の研究も進んでいる

・研究がどこまで進んでいるか、役に立つこと、面白いことを知って、興味関心を持ってもらいたい？

■震災や原発に関する本は少なかった

■調べ学習用の本

・子ども専門書がより詳しい内容に

ICT教育の普及で、参考図書で調べていた過程はタブレット端末やPCなどで調べ、次に専門書で調べることから、より詳しく、まとめて調べたいことが出ている専門書が求められるようになってきた

・シリーズ本1冊の単価が3000円を超えてきた

・低学年向きが少ない傾向 詳しいので読みにくい？

・箱物と言われたセット物はほとんどなくなり、シリーズは1巻ずつ刊行

・図鑑

* DVD付、QRコード付きなどが増えた。が、図書館では置きにくい

* 家庭で楽しんで読む、テーマ図鑑やバラエティ図鑑、エピソード図鑑、Q&Aや1日1テーマの事典などが増えた

■若者へという気持ち

・激動の時代。世の中の問題が、子ども(児童)には難しいことが多くなった

・若者へ将来を託したい、今伝えておきたいという気持ちが社会全体で強くなっているのか

・岩波ジュニア新書・ちくまプリマー新書・14歳の世渡り術(河出書房新社)

若者に読んでもらいたい本がたくさん出版された

■戦争と平和

| | | |
|---|----|--|
| | 中 | 『おじいちゃんが孫に語る戦争』/田原総一郎・作/講談社/2015. 4/¥1300/(210. 75) |
| | 高 | 『平和を考える戦争遺産図鑑』/安島太佳由・写真著/岩崎書店/2015. 1/¥6000/(210. 75) |
| | 高 | 『東京大空襲を忘れない』(世の中への扉)/瀧井宏臣・著/講談社/2015. 2/¥1200/(210. 75) |
| | 高 | 『チャレンジ! キッズスピーチ 1 英語対訳つき できるよ! はじめてのスピーチ』/フリー・ザ・チルドレン・ジャパン・編/大月書店/2015. 2/¥1800/(809. 4) |
| | 高 | 『シリーズ戦争孤児 4 引揚孤児と残留孤児』/本庄豊・編/汐文社/2015. 3/¥3000/(210. 75) |
| | 高 | 『はじめて学ぶ憲法教室 第3巻 人間らしく生きるために』/菅間正道・著/新日本出版社/2015. 2/¥2500/(323. 14) |
| | 高 | 『はじめて学ぶ憲法教室 第4巻 憲法9条と沖縄』/菅間正道・著/新日本出版社/2015. 2/¥2500/(323. 14) |
| | 高 | 『こんなにすごい! 日本国憲法 シリーズ5 マンガで再発見 世界にほこる平和主義』/上田勝美・監修/かもがわ出版/2015. 3/¥2500/(323. 14) |
| | 高 | 『シリーズ戦争 語りつごうヒロシマ・ナガサキ 4 核兵器とはどういうものか』/安斎育郎文・監修/新日本出版社/2015. 3/¥2500/(210. 75) |
| | 高 | 『シリーズ戦争 語りつごうヒロシマ・ナガサキ 5 平和についてかんがえる』/安斎育郎文・監修/新日本出版社/2015. 3/¥2500/(210. 75) |
| | 高 | 『ウォーズ・オブ・ジャパン 日本のいくさと戦争』/宮永忠将・文/偕成社/2015. 3/¥4500/(210. 19) |
| | 高 | 『ガザ 戦争しか知らないこどもたち』/清田明宏・著/ポプラ社/2015. 5/¥1500/(302. 279) |
| ★ | 高 | 『広島の木に会いに行く』/石田優子・著/偕成社/2015. 7/¥1800/(653. 2176) |
| ★ | 高 | 『あんずの木の下で 体の不自由な子どもたちの太平洋戦争』/小手鞠るい・著/原書房/2015. 7/¥1300/(210. 75) |
| | 高 | 『子どもたちへ、今こそ伝える戦争 子どもたちの作家たち19人の真実』/長新太ほか・著/講談社/2015. 7/¥1800/(210. 75) |
| | 高 | 『戦争といのちと聖路加国際病院ものがたり』/日野原重明・著/小学館/2015. 9/¥1200/(916) |
| | 高 | 『世界の人びとに聞いた100通りの平和 シリーズ1 中東編』/伊勢崎賢治・監修/かもがわ出版/2015. 10/¥2500/(319. 8) |
| | YA | 『世界を平和にするためのささやかな提案』(14歳の世渡り術)/池澤春菜ほか・著/河出書房新社/2015. 5/¥1200/(319. 8) |
| | YA | 『13歳の少女が見た沖縄戦 学徒出陣、生き残りの私が語る真実』/安田未知子・著/WAVE出版/2015. 6/¥1300/(916) |

| | | |
|---|----|--|
| ★ | YA | 『少女たちの学級日誌 1944-1945年 瀬田国民学校五年智組』/吉村文成・解説/偕成社/2015. 8/¥4500/(210. 75) |
| ★ | YA | 『君たちには話そう かくされた戦争の歴史』/いしいゆみ・著/くもん出版/2015. 7/¥1400/(395) |
| ★ | YA | 『14歳からの戦争のリアル』(14歳の世渡り術)/雨宮処凛・著/河出書房新社/2015. 7/¥1300/(319. 8) |
| | YA | 『生きる 劉連仁の物語』/森越智子・作/童心社/2015. 7/¥1600/(366. 8) |
| | YA | 『わたしが子どものころ戦争があった 児童文学者が語る現代史』/野上暁・編/理論社/2015. 8/¥1400/(916) |
| | YA | 『自由と平和のための京大有志の会声明書』(わが子からはじまるクレヨンハウス・ブックレット)/自由と平和のための京大有志の会・著/クレヨンハウス/2015. 10/¥500/(319. 8) |
| | YA | 『わたしたちのくらしと日本国憲法 3 平等な国をつくる(社会権・参政権)』/市村均・文/岩崎書店/2015. 11/¥3300/(323. 14) |

■絵本・・・戦争と平和

| | | |
|---|---|--|
| | 中 | 『マララとイクバル パキスタンのゆうかな子どもたち』/ジャネット・ウインター・さく, 道傳愛子・やく/岩崎書店/2015. 3/¥1600/(E) |
| | 中 | 『せんそうしない』/たにかわしゆんたろう・ぶん, えがしらみちこ・え/講談社/2015. 7/¥1300/(E) |
| | 中 | 『彼岸花はきつねのかんざし 絵本』/朽木祥・作, ささめやゆき・絵/学研教育出版/2015. 8/¥1500/(E) |
| | 中 | 『そらいろ男爵』/ジル・ボム・文, ティエリー・デデュー・絵, 中島さおり・訳/主婦の友社/2015. 8/¥1300/(E) |
| | 中 | 『わたしの「やめて」 戦争と平和を見つめる絵本』/自由と平和のための京大有志の会声明書〈こども語訳〉・文/朝日新聞出版/2015. 9/¥1300/(E) |
| ★ | 高 | 『ぼくが5歳の子ども兵士だったとき 内戦のコンゴで』/ジェシカ・ディー・ハンフリーズ・作, ミシェル・チクワニネ・作, クローディア・ダビラ・絵, 渋谷弘子・訳/汐文社/2015. 7/¥1800/(E) |
| | 高 | 『タケノゴごはん』(ポプラ社の絵本)/大島渚・文, 伊藤秀男・絵/ポプラ社/2015. 8/¥1300/(E) |
| | 高 | 『パパ・ヴァイト ナチスに立ち向かった盲目の人』/インゲ・ドイチュクロン・作, ルーカス・リュウゲンベルク・絵, 藤村美織・訳/汐文社/2015. 8/¥1600/(E) |

■世界地理・世界情勢・世界の歴史と文化や風習・貿易

| | | |
|--|---|--|
| | 高 | 『さがし絵で発見! 世界の国ぐに 18 エジプト』/こどもくらぶ・編/あすなろ書房/2015. 2/¥2800/(290. 8) |
|--|---|--|

| | |
|---|---|
| 高 | 『世界遺産になった食文化 7 わかちあいのキムジャン文化韓国料理』/服部津貴子・監修/WAVE出版/2015. 3/¥3000/(383. 8) |
| 高 | 『池上彰の現代史授業 平成編4 21世紀を生きる若い人たちへ 平成二十年代 世界と日本の未来へ』/池上彰・監修・著/ミネルヴァ書房/2015. 3/¥1600/(210. 76) |
| 高 | 『ニュースに出てくる国際条約じてん 1 国際組織と領土』/池上彰・監修/彩流社/2015. 3/¥2500/(329. 09) |
| 高 | 『ニュースに出てくる国際条約じてん 2 軍事と平和』/池上彰・監修/彩流社/2015. 3/¥2500/(329. 09) |
| 高 | 『写真で学ぶ世界遺産 3 アジア・アフリカ』/平川陽一・編著/汐文社/2015. 4/¥2800/(709) |
| 高 | 『じゃんけん学 起源から勝ち方・世界のじゃんけんまで』/稲葉茂勝・著/今人舎/2015. 5/¥1800/(798) |
| 高 | 『写真とデータでわかる日本の貿易 1 輸入のしくみ』/日本貿易会・監修/汐文社/2015. 10/¥2300/(678. 21) |
| 高 | 『考えよう！ やってみよう！ フェアトレード 2 フェアトレードが生まれた背景と歴史・現状』/こどもくらぶ・編/彩流社/2015. 11/¥2700/(678. 2) |
| 高 | 『世界の文字の書き方・書道 3 漢字文化圏のいろいろな書道』/稲葉茂勝・著/彩流社/2015. 11/¥2700/(801. 1) |
| 高 | 『本のがわかる本 3 もっと知りたい！ 本が読者にとどくまで』/稲葉茂勝・文/ミネルヴァ書房/2015. 9/¥2500/(020) |
| 高 | 『朝鮮半島がわかる本 2 近代から第二次世界大戦まで』/津久井恵・文/かもがわ出版/2015. 12/¥2800/(221. 01) |

■絵本・・・世界地理・世界情勢・世界の歴史と文化や風習・貿易

| | |
|---|--|
| 高 | 『絵本で学ぶイスラームの暮らし』/松原直美・文/あすなろ書房/2015. 4/¥1200/(167) |
|---|--|

■フィクション・・・世界地理・世界情勢・世界の歴史と文化や風習・貿易

| | |
|---|--|
| 高 | 『少年弁護士セオの事件簿 5 逃亡者の目』/ジョン・グリシャム・作, 石崎洋司・訳/岩崎書店/2015. 11/¥1500/(933. 7) |
|---|--|

■日本地理・日本の伝統文化と風習・和食

| | |
|---|---|
| 中 | 『和の食文化 3 長く伝えよう！ 世界に広めよう！ 和食づくりの基本とは？』/江原絢子・監修/岩崎書店/2015. 3/¥3000/(383. 81) |
|---|---|

| | | |
|---|----|---|
| | 中 | 『和の食文化 4 長く伝えよう！世界に広めよう！ だしのひみつ「うま味」』/江原絢子・監修/岩崎書店/2015. 3/¥3000/(383. 81) |
| | 中 | 『おだんご先生のおいしい！手づくり和菓子 春 わくわくおにぎりさくらもち』/芝崎本実・著/童心社/2015. 2/¥2600/(596. 65) |
| | 高 | 『神社・お寺のふしぎ100 すぐ近くにある「日本人の心のふるさと」のなぜ』/田中ひろみ・文/借成社/2015. 5/¥2000/(175) |
| ★ | 高 | 『すしのひみつ』/日比野光敏・著/金の星社/2015. 7/¥1300/(383. 81) |
| | 高 | 『すしから見る日本 3 すしを支える伝統の技』/川澄健・監修/文研出版/2015. 12/¥2800/(383. 81) |
| | 高 | 『子どもに伝えたい和の技術 2 和紙』/和の技術を知る会・著/文溪堂/2015. 3/¥2500/(502. 1) |
| ★ | 高 | 『昆布だしで定番和食』(はじめてのだしクッキング)/宮沢うらら・著/汐文社/2015. 11/¥2400/(596. 21) |
| ★ | 高 | 『坂本廣子のだしの本 つくって食べて未来に伝えていこう！』/坂本廣子・著/少年写真新聞社/2015. 11/¥2300/(596) |
| | 高 | 『日本の伝統競技 柔道・剣道から綱引き・かるたまで』(楽しい調べ学習シリーズ)/寒川恒夫・監修/PHP研究所/2015. 12/¥3000/(789) |
| | 高 | 『木と日本人 2 樹皮と枝・つる』/ゆのきようこ・監修・文/理論社/2015. 12/¥3400/(653. 21) |
| | YA | 『上野公園へ行こう 歴史&アート探検』(岩波ジュニア新書)/浦井正明・著/岩波書店/2015. 7/¥960/(629. 3) |
| | YA | 『稲と日本人』/甲斐信枝・さく/福音館書店/2015. 9/¥2000/(616. 2) |

■環境・災害・地震・津波・温暖化・原発・絶滅種

| | | |
|--|---|--|
| | 高 | 『きずなを結ぶ震災学習列車 三陸鉄道、未来へ』(感動ノンフィクションシリーズ)/堀米薫・文/佼成出版社/2015. 2/¥1500/(686. 2122) |
| | 高 | 『野馬追の少年、震災をこえて』(PHP心のノンフィクション)/井上こみち・著/PHP研究所/2015. 3/¥1400/(369. 31) |
| | 高 | 『100年後の水を守る 水ジャーナリストの20年』(文研じゅべにーる)/橋本淳司・著/文研出版/2015. 6/¥1400/(517) |
| | 高 | 『コロッケ先生の情熱！古紙リサイクル授業』(はじめてのノンフィクションシリーズ)/中村文人・文/佼成出版社/2015. 7/¥1300/(518. 523) |
| | 高 | 『ニホンカワウソはつくづく運がわるかった?! ひらめき動物保全学』/熊谷さとし・著/借成社/2015. 10/¥1400/(482) |
| | 高 | 『地球のくらしの絵本 2 土とつながる知恵』/四井真治・著/農山漁村文化協会/2015. 11/¥2500/(508) |

| | | |
|---|----|--|
| | 高 | 『ジオパークへ行こう！ 火山や恐竜にあえる旅』(自然と生きる)/林信太郎・著/小峰書店/2015. 12/¥1500/(450. 91) |
| ★ | YA | 『大津波のあとの生きものたち』/永幡嘉之・写真・文/少年写真新聞社/2015. 2/¥1400/(462. 12) |
| ★ | YA | 『原発事故で、生きものたちに何がおこったか。』/永幡嘉之・写真・文/岩崎書店/2015. 2/¥1600/(462. 126) |

■絵本・・・環境・災害・地震・津波・温暖化・原発・外来種

| | | |
|---|---|--|
| | 中 | 『ダンゴウオの海 ふしぎびっくり写真えほん』/鍵井靖章・写真・文/フレーベル館/2015. 1/¥1400/(E) |
| | 中 | 『カミツキガメはわるいやつ?』(ふしぎびっくり写真えほん)/松沢陽士・写真・文/フレーベル館/2015. 2/¥1400/(E) |
| ★ | 中 | 『ぞうさん、どこにいるの?』/バルー・作, 柳田邦男・訳/光村教育図書/2015. 12/¥1300/(E) |
| | 高 | 『ぼくの先生は東京湾』(ふしぎびっくり写真えほん)/中村征夫・写真・文/フレーベル館/2015. 8/¥1400/(E) |
| | 高 | 『きつといいことあるよ！ 東日本大震災と人々の歩み』/戸塚英子・作/清風堂書店/2015. 12/¥1300/(E) |

■進化・考古学

| | | |
|---|---|--|
| | 高 | 『人類の進化大研究 700万年の歴史がわかる』(楽しい調べ学習シリーズ)/河野礼子・監修/PHP研究所/2015. 3/¥3000/(469. 2) |
| | 高 | 『氷河時代の大研究 気候変動のひみつをさぐる』(楽しい調べ学習シリーズ)/多田隆治・監修/PHP研究所/2015. 3/¥3000/(456. 82) |
| | 高 | 『生き物のふえかた大研究 命をつないでいくくみと知恵』(楽しい調べ学習シリーズ)/長谷川眞理子・監修/PHP研究所/2015. 8/¥3000/(463. 8) |
| ★ | 高 | 『恐竜は今も生きている』(ポプラサイエンスランド)/富田京一・著/ポプラ社/2015. 11/¥1300/(457. 87) |

■絵本・・・進化・考古学

| | | |
|---|---|--|
| ★ | 中 | 『せいめいのれきし 地球上にせいめいがうまれたときからいままでのおはなし 改訂版』/バージニア・リー・パートン文・絵, いしいももこ・訳/岩波書店/2015. 7/¥1700/(E) |
| | 高 | 『イーダ 美しい化石になった小さなサルのものがたり』/ヨルン・フルム・文, トルシュタイン・ヘレヴェ・文, エステル・ヴァン・フルセン・絵, 遠藤ゆかり・訳/創元社/2015. 7/¥1500/(457. 89) |

■研究者と研究内容

| | | |
|---|----|---|
| | 高 | 『わたしのタンポポ研究』/保谷彰彦・著/さ・え・ら書房/2015. 5/¥1400/(479. 995) |
| | 高 | 『カブトムシvs. クワガタムシ強いのはどっちだ！ 森のファイターたちは、どうやって生まれたのか』(世の中への扉)/本郷儀人・著/講談社/2015. 7/¥1200/(486. 6) |
| | 高 | 『かしい単細胞粘菌』(たくさんのふしぎ傑作集)/中垣俊之・文/福音館書店/2015. 9/¥1300/(473. 3) |
| | 高 | 『まちぼうけの生態学 アカオニグモと草むらの虫たち』(たくさんのふしぎ傑作集)/遠藤知二・文/福音館書店/2015. 9/¥1300/(485. 73) |
| | 高 | 『ゆかいな聞き耳ずきん クロツグミの鳴き声の謎をとく』(たくさんのふしぎ傑作集)/石塚徹・文/福音館書店/2015. 9/¥1300/(488. 99) |
| ★ | 高 | 『すぐそこに、カヤネズミ 身近にくらす野生動物を守る方法』(くもんジュニアサイエンス)/畠佐代子・著/くもん出版/2015. 9/¥1400/(489. 473) |
| | YA | 『カタツムリの謎 日本になんと800種！コンクリートをかじって栄養補給！？』/野島智司・著/誠文堂新光社/2015. 6/¥1500/(484. 6) |
| | YA | 『ABO血液型がわかる科学』(岩波ジュニア新書)/山本文一郎・著/岩波書店/2015. 7/¥840/(491. 321) |

■フィクション・・・研究者と研究内容

| | | |
|---|---|--|
| ★ | 高 | 『ぼくたちの相棒』/ケイト・バンクス・著, ルパート・シェルドレイク著, 千葉茂樹・訳/あすなろ書房/2015. 11/¥1400/(933. 7) |
|---|---|--|

■生き方・伝記

| | | |
|---|---|---|
| | 高 | 『万次郎 地球を初めてめぐった日本人』/岡崎ひでたか・作/新日本出版社/2015. 1/¥1500/(289. 1) |
| | 高 | 『夢と努力で世界を変えた17人 君はどう生きる？』/有吉忠行・著/PHP研究所/2015. 2/¥1500/(280) |
| | 高 | 『きみ江さん ハンセン病を生きて』/片野田斉・著/偕成社/2015. 2/¥1600/(289. 1) |
| ★ | 高 | 『医者になりたい 夢をかなえた四人の女性』/島田和子・作/新日本出版社/2015. 3/¥1500/(490. 21) |
| | 高 | 『ひとりではじめたアフリカボランティア 渋谷ギャル店員』/栗山さやか・著/金の星社/2015. 4/¥1300/(916) |
| | 高 | 『ありがとう実験動物たち』(ノンフィクション・生きるチカラ)/太田京子・著/岩崎書店/2015. 6/¥1300/(480. 75) |
| | 高 | 『セルマの行進 リンダ十四歳投票権を求めた戦い』/リンダ・ブラックモン・ロワリー・原作, エルズベス・リーコック・原作, スーザン・バックリー・原作, 渋谷弘子・訳/汐文社/2015. 7/¥1600/(316. 853) |

| | | |
|---|----|---|
| | 高 | 『「エルマーのぼうけん」をかいた女性ルース・S・ガネット』/前沢明枝・著/福音館書店/2015. 11/¥2000/(930. 278) |
| | 高 | 『大村智ものがたり 苦しい道こそ楽しい人生』/馬場錬成・著/毎日新聞出版/2015. 12/¥1100/(289. 1) |
| ★ | YA | 『テンプル・グランディン自閉症と生きる』/サイ・モンゴメリー・著, 杉本詠美・訳/汐文社/2015. 2/¥1600/(289. 3) |
| | YA | 『ハーレムの闘う本屋 ルイス・ミショーの生涯』/ヴォーンダ・ミショー・ネルソン・著, 原田勝・訳/あすなろ書房/2015. 2/¥1800/(933. 7) |
| | YA | 『レイチェル・カーソンはこう考えた』(ちくまプリマー新書)/多田満・著/筑摩書房/2015. 9/¥780/(519) |
| | YA | 『光を失って心が見えた 全盲先生のメッセージ』(ノンフィクション知られざる世界)/新井淑則・著/金の星社/2015. 11/¥1400/(289. 1) |
| | YA | 『ちいさなちいさなベビー服』/八束澄子・作/新日本出版社/2015. 12/¥1400/(495. 7) |
| | YA | 『安藤百福 即席めんで食に革命をもたらした発明家』(ちくま評伝シリーズ〈ポルトレ〉)/筑摩書房編集部・著/筑摩書房/2015. 1/¥1200/(289. 1) |
| | YA | 『マリ・キュリー 放射能の研究に生涯をささげた科学者』(ちくま評伝シリーズ〈ポルトレ〉)/筑摩書房編集部・著/筑摩書房/2015. 10/¥1200/(289. 3) |
| | YA | 『魯迅 中国の近代化を問い続けた文学者』(ちくま評伝シリーズ〈ポルトレ〉)/筑摩書房編集部・著/筑摩書房/2015. 11/¥1200/(920. 278) |
| | YA | 『やなせたかし「アンパンマン」誕生までの物語』(ちくま評伝シリーズ〈ポルトレ〉)/筑摩書房編集部・著/筑摩書房/2015. 11/¥1200/(726. 101) |
| | YA | 『ノーベルと爆薬』(世界の伝記科学のパイオニア)/トレバー・I. ウィリアムズ・作, 片神貴子・訳/玉川大学出版部/2015. 12/¥1900/(289. 3) |

■絵本・・・生き方・伝記

| | | |
|--|---|---|
| | 中 | 『スワン アンナ・パブロワのゆめ』/ローレル・スナイダー・文, ジュリー・モースタッド・絵, 石津ちひろ・訳/BL出版/2015. 10/¥1600/(E) |
| | 高 | 『飛行士と星の王子さま サン＝テグジュペリの生涯』/ピーター・シス・文・絵, 原田勝・訳/徳間書店/2015. 8/¥1700/(E) |
| | 高 | 『テレビを発明した少年 ファイロウ・ファーンズワース物語』/キャスリーン・クルル・文, グレッグ・カウチ・絵, 渋谷弘子・訳/さ・え・ら書房/2015. 8/¥1500/(E) |
| | 高 | 『木のすきなケイトさん 砂漠を緑の町にかえたある女のひとのおはなし』/H. ジョゼフ・ホプキンズ・文, ジル・マケルマリー・絵, 池本佐恵子・訳/BL出版/2015. 9/¥1600/(E) |
| | 高 | 『コルチャック先生 子どもの権利を求めて』(伝記絵本世界を動かした人びと)/フィリップ・メリュ・原作, ペフ・絵, 高野優・監訳, 坂田雪子・訳, 村田聖子・訳/汐文社/2015. 10/¥2500/(E) |
| | 高 | 『アンリ・ルソー ひとりで学んで、画家への夢を追いかけた』/ミシェル・マーケル・さく, アマンダ・ホール・え, 志多田静・やく/六耀社/2015. 12/¥1400/(E) |

| | | |
|--|----|--|
| | YA | 『ここで土になる』/大西暢夫・著/アリス館/2015. 10/¥1400/(291. 94) |
|--|----|--|

■職業

| | | |
|---|----|---|
| ★ | 中 | 『めざせ！動物のお医者さん おしごとのおはなし 獣医さん』(シリーズおしごとのおはなし)/きむらゆういち・作/講談社/2015. 10/¥1100/(649) |
| | 中 | 『走れ！みらいのエースストライカー おしごとのおはなし サッカー選手』(シリーズおしごとのおはなし)/吉野万理子・作/講談社/2015. 10/¥1100/(783. 47) |
| | 中 | 『のはらキッチンへぜひどうぞ おしごとのおはなし コックさん』(シリーズおしごとのおはなし)/まはら三桃・作/講談社/2015. 11/¥1100/(596. 07) |
| | 中 | 『菜乃のポケット おしごとのおはなし 花屋さん』(シリーズおしごとのおはなし)/村上しいこ・作/講談社/2015. 11/¥1100/(673. 7) |
| | 中 | 『三年二組、みんなよい子です！ おしごとのおはなし 小学校の先生』(シリーズおしごとのおはなし)/くすのきしげのり・作/講談社/2015. 12/¥1100/(374. 3) |
| | 中 | 『ママはお医者さん おしごとのおはなし お医者さん』(シリーズおしごとのおはなし)/あさのあつこ・作/講談社/2015. 12/¥1100/(498. 14) |
| ★ | 高 | 『お仕事ナビ 4 キャリア教育支援ガイド 医療に関わる仕事』/お仕事ナビ編集室・編/理論社/2015. 2/¥2800/(366. 29) |
| | 高 | 『英語でわかる！日本・世界』(ちしきのもり)/松本美江・著/少年写真新聞社/2015. 12/¥1600/(689. 6) |
| ★ | YA | 『理学療法士的一天』(医療・福祉の仕事見る知るシリーズ)/WILLこども知育研究所・編著/保育社/2015. 11/¥2800/(498. 14) |
| | YA | 『保健師的一天』(医療・福祉の仕事見る知るシリーズ)/WILLこども知育研究所・編著/保育社/2015. 12/¥2800/(498. 14) |

■会社

| | | |
|--|---|--|
| | 中 | 『見学！日本の大企業カルビー』/こどもくらぶ・編さん/ほるぷ出版/2015. 6/¥2800/(588. 3) |
| | 中 | 『見学！日本の大企業セコム』/こどもくらぶ・編さん/ほるぷ出版/2015. 8/¥2800/(673. 93) |
| | 中 | 『見学！日本の大企業サントリー』/こどもくらぶ・編さん/ほるぷ出版/2015. 10/¥2800/(588. 5) |
| | 中 | 『見学！日本の大企業バンダイ』/こどもくらぶ・編さん/ほるぷ出版/2015. 11/¥2800/(589. 77) |
| | 高 | 『ナイキ』(知っているようで知らない会社の物語)/アダム・サザーランド・原著, 稲葉茂勝・訳/彩流社/2015. 1/¥2700/(589. 75) |

■産業・技術

| | | |
|---|----|---|
| | 高 | 『大きな写真と絵でみる地下のひみつ 4 未来の地下世界』/土木学会地下空間研究委員会・監修/あすなろ書房/2015. 2/¥2800/(510) |
| | 高 | 『新幹線大百科 第4巻 決定版 新幹線ではたらく人びと』/坂正博・監修/岩崎書店/2015. 1/¥3000/(686. 21) |
| | 高 | 『町工場の底力 8 下町ボブスレーの挑戦』/かもがわ出版/2015. 2/¥2500/(509. 21) |
| | 高 | 『日本の自動車工業 5 生産・環境・福祉 福祉車両とバリアフリー』/鎌田実・監修/岩崎書店/2015. 3/¥3000/(537. 09) |
| | 高 | 『漁業国日本を知ろう 資料編 都道府県別データ』/吉田忠正・文/ほるぷ出版/2015. 3/¥2800/(662. 1) |
| | 高 | 『日本の米づくり 4 お米の研究最前線』/根本博・編著/岩崎書店/2015. 3/¥3200/(616. 2) |
| | 高 | 『調べて育てて食べよう! 米なんでも図鑑 3 米を食べてみよう!』/松本美和・文/金の星社/2015. 3/¥2800/(616. 2) |
| | 高 | 『自動車まるごと図鑑 電気自動車 燃料電池車 次世代エコカーを徹底比較!』(もっと知りたい! 図鑑)/黒川文子・監修/ポプラ社/2015. 4/¥4800/(537) |
| ★ | 高 | 『かき氷 天然氷をつくる』(ちしきのぽけっと)/細島雅代・写真, 伊地知英信・文/岩崎書店/2015. 5/¥1600/(588. 8) |
| | 高 | 『お米ができるまで』/岩貞るみこ・作/講談社/2015. 7/¥1200/(616. 2) |
| | 高 | 『橋の大解剖 あんな形こんな役割』(調べる学習百科)/五十畑弘・監修/岩崎書店/2015. 9/¥3600/(515) |
| | 高 | 『透視絵図鑑なかみのしくみ のりもの』/こどもくらぶ・編さん/六耀社/2015. 10/¥2800/(500) |
| ★ | 高 | 『よくわかる植物工場 何をどうやって、育てているの?』(楽しい調べ学習シリーズ)/古在豊樹・監修/PHP研究所/2015. 11/¥3000/(615. 7) |
| | 高 | 『ものづくりを変える! 3Dプリンター』(調べる学習百科)/荒船良孝・文/岩崎書店/2015. 12/¥3600/(501. 8) |
| | YA | 『農家になろう 9 ジャガイモとともに』/農文協・編/農山漁村文化協会/2015. 2/¥1900/(610. 8) |
| | YA | 『農業の発明発見物語 4 食肉の物語』/小泉光久・著/大月書店/2015. 12/¥2500/(612. 1) |

■宇宙・天体・天文学

| | | |
|--|---|--|
| | 中 | 『げっしょく』/中西昭雄・写真, えびなみつる・絵/旬報社/2015. 4/¥1000/(446. 7) |
|--|---|--|

| | | |
|---|----|---|
| ★ | 高 | 『発見！？宇宙生物』/北村雄一・著/汐文社/2015. 11/¥1400/(440) |
| | 高 | 『星と星座のふしぎ 親子で読みたい！知りたい！学びたい！』/荒船良孝・著/すばる舎/2015. 12/¥1400/(440) |
| | YA | 『14歳からの宇宙論』(14歳の世渡り術)/佐藤勝彦・著/河出書房新社/2015. 10/¥1300/(443. 9) |
| | YA | 『ニュートリノってナンダ？ 理科オンチにもわかる素粒子と宇宙のはなし』/荒船良孝・著/誠文堂新光社/2015. 12/¥1200/(429. 6) |

■絵本・・・宇宙・天体・天文学

| | | |
|---|---|---|
| | 中 | 『うちゅうへいこう！ わかたせんちょうからのことば』/若田光一・著・企画/世界文化社/2015. 3/¥1300/(538. 9) |
| ★ | 高 | 『5000億の銀河と700垓の星をもつ宇宙 天の川からブラックホールまで！』(びっくりカウントダウン)/ポール・ロケット・文, 藤田千枝・訳/玉川大学出版部/2015. 11/¥1900/(440) |

■フィクション・・・宇宙・天体・天文学

| | | |
|--|---|--|
| | 高 | 『宇宙の法則 解けない暗号』(ホーキング博士のスペース・アドベンチャー)/ルーシー・ホーキング・作, さくまゆみこ・訳/岩崎書店/2015. 11/¥1900/(933. 7) |
|--|---|--|

■数学・統計

| | | |
|--|----|--|
| | 高 | 『表とグラフを使おう！ 3 自由研究・プレゼンにチャレンジ いろいろな表とグラフの読みかた』/渡辺美智子・監修/汐文社/2015. 2/¥2400/(350. 1) |
| | 高 | 『和算って、なあに？ 日本の算数』(ちしきのもり)/小寺裕・著/少年写真新聞社/2015. 12/¥1600/(419. 1) |
| | YA | 『数に強くなろう ピーター一流数学あそび』(岩波ジュニア新書)/ピーター・フランクフル・著/岩波書店/2015. 6/¥840/(410. 79) |

■絵本・・・数学・統計

| | | |
|--|---|--|
| | 低 | 『さんすうがいっぱい！ ずけいからけいさんまで』(めくってものしり絵本)/クジャータン・ポスキット・作, たなかあきこ・訳/小学館/2015. 12/¥1700/(E) |
|--|---|--|

■記号・標識

| | | |
|--|---|--|
| | 中 | 『よくわかる！記号の図鑑 1 交通、乗り物、案内、指示の記号』/木村浩・監修/あかね書房/2015. 2/¥3000/(801. 9) |
| | 中 | 『マーク・記号まるごと図鑑 マーク・記号が1000種以上！いくつ知ってる？』(もっと知りたい！図鑑)/村越愛策・監修/ポプラ社/2015. 4/¥4800/(801. 9) |

■植物・野菜

| | | |
|---|---|--|
| | 低 | 『めざせ！栽培名人花と野菜の育てかた 1～8』/日本農業教育学会・監修/ポプラ社/1～8全て2015. 4/1～8全て¥2850/(627) |
| | 中 | 『タンポポのずかん』/小川潔・監修/金の星社/2015. 1/¥3800/(479. 995) |
| | 中 | 『育てて、発見！「ジャガイモ」』/真木文絵・文/福音館書店/2015. 2/¥1200/(616. 8) |
| ★ | 中 | 『ぜんぶわかる！アサガオ』(しぜんのひみつ写真館)/渡邊弘晴・著/ポプラ社/2015. 5/¥2000/(479. 951) |
| | 高 | 『おいしい“つぶつぶ”穀物の知恵 ゲッチョ先生の穀物コレクション』/盛口満・文・絵/少年写真新聞社/2015. 2/¥1800/(616. 1) |
| | 高 | 『サクラの絵本』(まるごと発見！校庭の木・野山の木)/勝木俊雄・編/農山漁村文化協会/2015. 12/¥2700/(479. 75) |

■絵本・・・植物

| | | |
|--|---|---|
| | 低 | 『たんぽぽ』/荒井真紀・文・絵/金の星社/2015. 3/¥1200/(E) |
| | 低 | 『まっかつかトマト』(どーんとやさい)/いわさゆうこ・さく/童心社/2015. 6/¥1100/(E) |
| | 低 | 『カボチャのなかにたねいくつ？』/マーガレット・マクナマラ・作, G.ブライアン・カラス・絵, 真木文絵・訳/フレーベル館/2015. 9/¥1300/(E) |

■微生物

| | | |
|--|---|---|
| | 高 | 『もっと知りたい！微生物大図鑑 1 なぞがいっぱいウイルスの世界』/北元憲利・著/ミネルヴァ書房/2015. 10/¥2800/(491. 7) |
| | 高 | 『もっと知りたい！微生物大図鑑 2 ヒントがいっぱい細菌の利用価値』/北元憲利・著/ミネルヴァ書房/2015. 11/¥2800/(491. 7) |
| | 高 | 『もっと知りたい！微生物大図鑑 3 ふしぎがいっぱい真菌と寄生虫』/北元憲利・著/ミネルヴァ書房/2015. 12/¥2800/(491. 7) |

■虫・昆虫

| | | |
|---|---|---|
| | 中 | 『ぜんぶわかる！カイコ』(しぜんのひみつ写真館)/新開孝・著/ポプラ社/2015. 6/¥2000/(486. 8) |
| | 中 | 『ずかん虫の巣 見ながら学習調べてなっとく』/岡島秀治・監修/技術評論社/2015. 8/¥2680/(486. 1) |
| ★ | 高 | 『アリのくらしに大接近』/丸山宗利・文/あかね書房/2015. 7/¥1500/(486. 7) |
| ★ | 高 | 『アリの巣のお客さん』/丸山宗利・文/あかね書房/2015. 7/¥1500/(486. 7) |

■絵本・・・虫・昆虫

| | | |
|---|---|---|
| | 低 | 『あわふきむし』(しぜんといっしょ)/藤丸篤夫・しゃしん, 有沢重雄ぶん/そうえん社/2015. 1/¥1200/(486. 5) |
| ★ | 低 | 『アリとくらすむし』(ふしぎいっぱい写真絵本)/島田たく・写真・文/ポプラ社/2015. 4/¥1200/(486. 7) |

■魚類・水の生物

| | | |
|--|---|---|
| | 中 | 『ぜんぶわかる！メダカ』(しぜんのひみつ写真館)/内山りゅう・著/ポプラ社/2015. 3/¥2000/(487. 71) |
| | 高 | 『ウミガメのちをつなぐ岬』/櫻井季己・文・写真/少年写真新聞社/2015. 6/¥1400/(487. 95) |

■絵本・・・魚類・水の生物

| | | |
|--|---|---|
| | 低 | 『クラゲすいぞくかん クラゲかんちょーのクラゲじまん』(ほるぷ水族館えほん)/村上龍男・しゃしん, なかのひろみ・ぶん/ほるぷ出版/2015. 6/¥1300/(E) |
| | 低 | 『さかなだってねむるんです』(ふしぎいっぱい写真絵本)/伊藤勝敏・写真, 嶋田泰子・文/ポプラ社/2015. 9/¥1400/(487. 51) |

■鳥類

| | | |
|--|---|--|
| | 低 | 『のやまのとり キツツキ・オウム・ハチドリほか』(くちばしのずかん)/村田浩一・監修/金の星社/2015. 2/¥2300/(488. 1) |
| | 高 | 『空を飛ばない鳥たち 泳ぐペンギン、走るダチョウ 翼のかわりになにが進化したのか?』(子供の科学★サイエンスブックス)/上田恵介・監修/誠文堂新光社/2015. 2/¥2200/(488) |

| | | |
|---|---|---|
| | 高 | 『ノグチゲラの親子 沖縄やんばるの森にすむキツツキのおはなし』(小学館の図鑑NEOの科学絵本)/渡久地豊・写真と文/小学館/2015. 7/¥1300/(488. 86) |
| ★ | 高 | 『ぼくはアホウドリの親になる 写真記ひな70羽引っこし大作戦』/南俊夫・文・写真/偕成社/2015. 11/¥1600/(488. 67) |
| | 高 | 『国をつなぐ奇跡の鳥クロツラヘラサギ 日本・韓国・朝鮮の架け橋』/今関信子・著/汐文社/2015. 11/¥1400/(488. 58) |

■絵本・・・鳥類

| | | |
|---|---|--|
| ★ | 中 | 『ぼくはフクロウを飼っている』/下田智美・作/偕成社/2015. 2/¥1400/(488. 75) |
|---|---|--|

■哺乳類

| | | |
|---|---|--|
| | 高 | 『天井からジネズミ』(動物感動ノンフィクション)/佐伯元子・文/学研教育出版/2015. 5/¥1300/(489. 41) |
| ★ | 高 | 『エゾリス』(北国からの動物記)/竹田津実・文・写真/アリス館/2015. 6/¥1400/(489. 475) |
| | 高 | 『北極・いのちの物語』/寺沢孝毅・写真・文/偕成社/2015. 6/¥1500/(482. 78) |
| | 高 | 『子犬工場 いのちが商品にされる場所』/大岳美帆・著/WAVE出版/2015. 11/¥1400/(645. 62) |
| | 高 | 『モンキーダッグの挑戦 野生動物と人間の共存』/あんずゆき・著/文溪堂/2015. 12/¥1300/(615. 86) |

■絵本・・・哺乳類

| | | |
|---|---|---|
| ★ | 低 | 『わたしのうさぎハッピー』/みずしまさくらこ・原案/福音館書店/2015. 4/¥1200/(E) |
| | 低 | 『生きものビックリ食事のじかん』(評論社の児童図書館・絵本の部屋)/ジェンキンス・作, ペイジ・作, 佐藤見果夢・訳/評論社/2015. 12/¥1400/(E) |
| ★ | 中 | 『ライフタイム いきものたちの一生と数字』(ポプラせかいの絵本)/ローラ・M. シェーファー・ぶん, クリストファー・サイラス・ニール・え, 福岡伸一・やく/ポプラ社/2015. 6/¥1500/(E) |

■人体・体と心の健康

| | | |
|---|---|---|
| ★ | 中 | 『うんちの正体 菌は人類をすくう』(ポプラサイエンスランド)/坂元志歩・著/ポプラ社/2015. 2/¥1300/(491. 346) |
|---|---|---|

| | | |
|---|----|--|
| | 高 | 『脳のひみつにせまる本 3 脳科学の最前線』/川島隆太・監修/ミネルヴァ書房/2015. 10/ ¥2500/(491. 371) |
| | 高 | 『あぶない！守ろう！だいじな目 1 身近なトラブル』/枝川宏・監修/汐文社/2015. 10/ ¥3500/(496) |
| ★ | YA | 『もっと知りたい！話したい！セクシュアルマイノリティ 1 ありのままのきみがいい セクシュアルマイノリティについて』/日高庸晴・著/汐文社/2015. 12/ ¥2400/(367. 9) |

■絵本・・・人体・体と心の健康

| | | |
|--|---|--|
| | 低 | 『こわい目にあったアライグマくん』(子どものトラウマ治療のための絵本シリーズ)/マーガレット・M. ホームズ・作, キャリー・ピロー・絵, 飛鳥井望・監訳, 亀岡智美・監訳, 一杉由美・訳/誠信書房/2015. 9/ ¥1700/(E) |
| | 低 | 『さよなら、ねずみちゃん』(子どものトラウマ治療のための絵本シリーズ)/ロビー・H. ハリス・作, ジャン・オーメロッド・絵, 飛鳥井望・監訳, 亀岡智美・監訳, 遠藤智子・訳/誠信書房/2015. 9/ ¥1700/(E) |
| | 低 | 『ねえ、話してみて！』(子どものトラウマ治療のための絵本シリーズ)/ジェシー・作・絵, 飛鳥井望・監訳, 亀岡智美・監訳, 一杉由美・訳/誠信書房/2015. 9/ ¥1700/(E) |
| | 中 | 『ありがとうエバせんせい』(みんなのきょうしつ)/ヒラリー・ロビンソン・文, マンディ・スタンレイ・絵, きむらゆかり・訳/絵本塾出版/2015. 12/ ¥1300/(E) |
| | 高 | 『王さまと王さま』/リンダ・ハーン・絵と文, スターン・ナイランド・絵と文, アンドレア・ゲルマー・訳, 眞野豊・訳/ポット出版/2015. 8/ ¥1500/(E) |

■障害・福祉

| | | |
|---|---|--|
| ★ | 中 | 『みんなを幸せにする新しい福祉技術 2 自分の足で行きたい所に行ける車いす』/孫奈美・編著/汐文社/2015. 1/ ¥2400/(369. 18) |
| | 中 | 『知っておきたい障がいのある人のSOS 5 理解されにくい人のSOS』/河東田博・著/ゆまに書房/2015. 5/ ¥3000/(369. 27) |
| | 中 | 『知っておきたい障がいのある人のSOS 別巻 被災地の人のSOS』/河東田博・著/ゆまに書房/2015. 5/ ¥3000/(369. 27) |
| ★ | 高 | 『はなといきもの このいろなあに』/なかやまれいこ・さく/少年写真新聞社/2015. 4/ ¥2200/(757. 3) |
| | 高 | 『おばあちゃん、おじいちゃんを知る本 3 こんなとき、どうする？』/江頭恵子・文/大月書店/2015. 9/ ¥2500/(367. 7) |

■絵本・・・障害・福祉

| | | |
|--|---|---|
| | 高 | 『えほん障害者権利条約』/ふじいかつのり・作/汐文社/2015. 5/ ¥1500/(E) |
|--|---|---|

■食べ物・栄養

| | | |
|---|---|--|
| ★ | 中 | 『お米からそだてるおにぎり』(おいしいごはんができるまで)/真木文絵・文/偕成社/2015. 12/¥1800/(596. 3) |
| | 中 | 『大豆からそだてるみそしる』(おいしいごはんができるまで)/真木文絵・文/偕成社/2015. 12/¥1800/(596. 21) |
| ★ | 高 | 『つくろう！食べよう！勝負ごはん 1 夢をかなえるスポーツ応援レシピ からだをつくるごはんとおやつ』/新生暁子・監修/日本図書センター/2015. 12/¥3000/(780. 19) |
| | 高 | 『目で見える栄養 食べ物が作るわたしたちの体』/ドーリング・キンダースリー・編, 大塚道子・訳/さ・え・ら書房/2016. 1/¥2800/(498. 55) |

■絵本・・・食べ物・栄養

| | | |
|--|---|---|
| | 低 | 『さとうとしお』(しぜんにタッチ！)/ひさかたチャイルド/2015. 1/¥1200/(588. 1) |
| | 低 | 『おとうふやさん』(かがくのとも絵本)/飯野まき・さく/福音館書店/2015. 11/¥900/(E) |

■スポーツ・オリンピック・パラリンピック

| | | |
|--|---|--|
| | 中 | 『なわとび「スゴ技」コレクション 3 楽しくマスター！楽しくダンス！リズムなわとびをマスターしよう』/黒澤ちよ子・監修/河出書房新社/2015. 1/¥2800/(781. 95) |
| | 中 | 『調べよう！考えよう！選手をささえる人たち 4 用具でささえる』/中嶋舞子・著/ベースボールマガジン社/2015. 3/¥2800/(780) |
| | 中 | 『まるわかり！パラリンピック 5 雪・氷のうえで競う！冬の競技』/日本障がい者スポーツ協会・監修/文研出版/2015. 2/¥2800/(780. 69) |
| | 中 | 『試合で勝てる！小学生のドッジボール上達のコツ』(まなぶつく)/都竹真有美・監修/メイツ出版/2015. 6/¥1550/(783. 3) |
| | 中 | 『「走る」のなぞをさぐる 高野進の走りの研究室』(ちしきのもり)/高野進・著/少年写真新聞社/2015. 7/¥1600/(782. 3) |

■絵本・・・スポーツ・オリンピック・パラリンピック

| | | |
|---|---|---|
| ★ | 低 | 『かけっこ』(うんどうの絵本)/西園一也・監修/あかね書房/2015. 9/¥1800/(E) |
| | 低 | 『すいえい』(うんどうの絵本)/西園一也・監修/あかね書房/2015. 9/¥1800/(E) |

■科学遊び・実験観察・工作

| | | |
|---|----|--|
| | 低 | 『ちょこっとできるびっくりあそび 3 重さのふしぎあそび』/立花愛子・著/偕成社/2015. 3/ ¥1600/(407) |
| | 低 | 『はじめての手づくり科学あそび 3 かぜ・くうき・みずであそぼ』/西博志・著・おもちゃ発案/アリス館/2015. 3/¥1500/(407) |
| ★ | 低 | 『かがくが好きになる絵本100 絵本×実験・工作で好奇心の扉をひらく!』/科学の本の読み聞かせの会「ほんとはんと」・著/幻冬舎/2015. 11/¥1400/(407) |
| | 中 | 『本物そっくり! 昆虫の立体切り紙 ハサミだけでつくれる』/今森光彦・著/日本ヴォーグ社/2015. 5/¥1300/(754. 9) |
| | 中 | 『現役東大生による頭がよくなる実験・工作 小学生向け』/小幡哲士・著/エネルギーフォーラム/2015. 6/¥1500/(407) |
| | 中 | 『骨からえがく! 恐竜スケッチ』(造形活動に役立つ恐竜の世界)/荒木一成・著/童心社/2015. 12/¥2400/(725) |
| | 中 | 『筋肉からつくる! 恐竜ねんど』(造形活動に役立つ恐竜の世界)/荒木一成・監修/童心社/2015. 12/¥2400/(751. 4) |
| | 中 | 『きみにもできる! 恐竜おり紙』(造形活動に役立つ恐竜の世界)/荒木一成・監修/童心社/2015. 12/¥2400/(754. 9) |
| | 高 | 『紙ひこうきクラフトスクール レベル1 はじめて編』/クリストファー・L. ハーボ・著/ほるぷ出版/2015. 10/¥2000/(754. 9) |
| | YA | 『ガリレオ工房の水のひみつ 変化するすがた』/土井美香子・文/さ・え・ら書房/2015. 5/¥2200/(452. 9) |

■芸術・絵画・演芸

| | | |
|--|---|--|
| | 高 | 『だまし絵・錯視大事典』(トリックアート図鑑)/椎名健・監修/あかね書房/2015. 1/¥5000/(725. 2) |
| | 高 | 『まんがなんでも図鑑』(もっと知りたい! 図鑑)/日本漫画家協会・監修/ポプラ社/2015. 4/ ¥4800/(726. 101) |
| | 高 | 『アニメなんでも図鑑』(もっと知りたい! 図鑑)/鈴木伸一・監修/ポプラ社/2015. 4/¥4800/(778. 77) |
| | 高 | 『桂米團治のみんなが元気になる上方落語入門 学校寄席に挑戦!』/桂米團治・監修/彩流社/2015. 10/¥2700/(779. 13) |
| | 高 | 『林家きく姫のみんなが元気になる女性落語家入門』(学校寄席に挑戦!)/林家きく姫・監修/彩流社/2015. 11/¥2700/(779. 13) |

■図鑑

| | | |
|--|---|---|
| | 低 | 『楽しく遊ぶ学ぶにつぼんの図鑑』(小学館の子ども図鑑プレNEO)/藤森裕治・監修/小学館/2015. 3/¥2800/(382. 1) |
|--|---|---|

| | | |
|---|----|--|
| | 低 | 『よのなかのふしぎこどもずかん 幼児～低学年』/青山由紀・監修/学研教育出版/2015. 3/ ¥1500/(031) |
| ★ | 中 | 『スマホ・パソコン・SNS こどもあんぜん図鑑』/講談社・編/講談社/2015. 2/ ¥2000/(547. 4833) |
| | 中 | 『星と星座』(講談社の動く図鑑MOVE)/渡部潤一・監修/講談社/2015. 6/ ¥2000/(443. 8) |
| | 中 | 『イヌ・ネコ』(ポプラディア大図鑑WONDA)/ジャパンケネルクラブ・監修/ポプラ社/2015. 6/ ¥2000/(645. 6) |
| | 中 | 『鳥 恐竜の子孫たち 新版』(小学館の図鑑NEO)/上田恵介・監修/小学館/2015. 6/ ¥2000/(488. 038) |
| | 中 | 『人体』(学研の図鑑LIVE)/阿部和厚・監修/学研教育出版/2015. 9/ ¥2200/(491. 3) |
| | 中 | 『なぜ?の図鑑 動物』/今泉忠明・監修/学研教育出版/2015. 7/ ¥1900/(480. 38) |
| ★ | 中 | 『花クイズブック』(小学館の図鑑NEO+POCKET)/多田多恵子・監修・執筆/小学館/2015. 6/ ¥850/(470) |
| | 中 | 『雲・天気』(新・ポケット版学研の図鑑)/学研教育出版/2015. 9/ ¥960/(451. 038) |
| ★ | YA | 『モグラハンドブック』/飯島正広・著, 土屋公幸・著/文一総合出版/2015. 7/ ¥1300/(489. 41) |

■子どもの貧困・人権

| | | |
|--|---|--|
| | 高 | 『希望のダンス エイズで親をなくしたウガンダの子どもたち』/渋谷敦志・写真・文/学研教育出版/2015. 6/ ¥1500/(369. 44) |
| | 高 | 『幸せとまずしさの教室 世界の子どものくらしから』(ちしきのもり)/石井光太・著/少年写真新聞社/2015. 8/ ¥1600/(367. 6) |

■フィクション・・・子どもの貧困・人権

| | | |
|---|---|--|
| ★ | 高 | 『ぼくたちに翼があったころ コルチャック先生と107人の子どもたち』/タミ・シエム＝トヴ・作, 樋口範子・訳/福音館書店/2015. 9/ ¥1700/(929. 733) |
|---|---|--|

■自然科学・社会科学・・・若者たちへ・子どもたちへの思い

| | | |
|--|---|---|
| | 中 | 『理科好きな子に育つふしぎのお話365 見てみよう、やってみよう、さわってみよう体験型読み聞かせブック』/自然史学会連合・監修/誠文堂新光社/2015. 2/ ¥2300/(404) |
| | 中 | 『10歳の質問箱 なやみちゃんと55人の大人たち』/日本ペンクラブ「子どもの本」委員会・編/小学館/2015. 6/ ¥1300/(159. 5) |

| | | |
|---|----|---|
| | 中 | 『きみもなれる！家事の達人 2 そうじ』/阿部絢子・監修/少年写真新聞社/2015. 12/¥2800/(590) |
| | 高 | 『柳田理科雄の1日1科学 2 夏の空想科学』/柳田理科雄・著/汐文社/2015. 12/¥2400/(404) |
| | 高 | 『世界でいちばん貧しい大統領からきみへ』/ホセ・ムヒカ・著, くさばよしみ・編/汐文社/2015. 10/¥1200/(289. 3) |
| | 高 | 『子どもの哲学 考えることをはじめた君へ』/河野哲也・著/毎日新聞出版/2015. 12/¥1300/(104) |
| | YA | 『池上彰さんと学ぶみんなのメディアリテラシー 3 知っていると便利知らなきゃ怖いメディアのルールと落とし穴 スマホ・SNSとの正しい付き合い方』/池上彰・監修/学研教育出版/2015. 2/¥2800/(361. 453) |
| | YA | 『ニセ科学を10倍楽しむ本』(ちくま文庫)/山本弘・著/筑摩書房/2015. 4/¥950/(404) |
| | YA | 『よのなかを変える技術 14歳からのソーシャルデザイン入門』(14歳の世渡り術)/今一生・著/河出書房新社/2015. 4/¥1300/(360) |
| | YA | 『何のために「学ぶ」のか』(ちくまプリマー新書)/外山滋比古・著/筑摩書房/2015. 1/¥820/(002) |
| | YA | 『考える方法』(ちくまプリマー新書)/永井均・著/筑摩書房/2015. 2/¥840/(002) |
| ★ | YA | 『科学は未来をひらく』(ちくまプリマー新書)/村上陽一郎・著/筑摩書房/2015. 3/¥860/(404) |
| | YA | 『揺らぐ世界』(ちくまプリマー新書)/立花隆・著/筑摩書房/2015. 4/¥860/(041) |
| | YA | 『生き抜く力を身につける』(ちくまプリマー新書)/大澤真幸・著/筑摩書房/2015. 5/¥860/(041) |
| | YA | 『おとなになるってどんなこと?』(ちくまプリマー新書)/吉本ばなな・著/筑摩書房/2015. 7/¥680/(914. 6) |
| | YA | 『泡のざわめき』(ワンダー・ラボラトリ)/田中幸・著/太郎次郎社エディタス/2015. 8/¥1500/(423. 86) |
| | YA | 『レンアイ、基本のキ 好きになったらなんでもOK?』(岩波ジュニア新書)/打越さく良・著/岩波書店/2015. 10/¥840/(152. 1) |
| | YA | 『今すぐ読みたい！10代のためのYAブックガイド150!』/金原瑞人・監修/ポプラ社/2015. 11/¥1800/(019. 5) |

講演：科学読物研究会 竹田 裕子

■2015年に目立った「ハイブリッド」

科学読物研究会の竹田裕子です。

ノンフィクションは、簡単に言い換えれば自然科学と社会科学の本ということになりますが、2015年の1年間に出た本を見ていくと、フィクションとノンフィクションの融合（物語絵本とノンフィクション絵本の融合、物語読物とノンフィクション読物の融合）が多く見られるようになったというのが1つの特徴であるように思います。これは、作家や編集者が、読む人に興味を持ってもらうため、読みやすくするための工夫であると思います。

「ハイブリッド」という言葉ですが、11月に刊行された『ぼくたちの相棒』（8ページ「フィクション…研究者と研究内容」）の「訳者あとがき」に出てきます。その一部を読ませていただきます。

「ふたりの友情がはぐくまれていくようすをじっくり描いた物語ですが、ちょっと変わった技法で書かれています。著者ケイト・バンクス自身が、フィクションとノンフィクションの「ハイブリッド」と呼んでいる書き方で、物語の登場人物、つまり架空の人物からのメールに対して、実在の科学者が書いた返信がところどころに挿入されているのです。」

主人公の男の子二人が行った「犬は飼い主が帰ってくる時間がわかるのかどうか」を検証する実験は、本書の作者である科学者ルパート・シェルドレイクが提唱した実験でもあります。そのことは『あなたの帰りがわかる犬』（工作舎、2003年刊）や『世界を変える七つの実験』（同左、1997年刊）で詳しく書かれています。

リスト内で記載している「フィクションとノンフィクション融合の仕方」は、『ぼくたちの相棒』で説明されている「ハイブリッド」とは、厳密には同じ形ではないかもしれませんが。そのため、カッコ付きで「ハイブリッド」と書かせていただくことといたします。

■戦争と平和に関する本がとて多かった

2015年は、戦争と平和に関する本がとて多かった年であると言えます。

その理由として、戦後70年という年であったこと、世界的に紛争・テロが頻発し、難民激増という状況であること、安保法制が改憲問題にまでなったこと、領土・基地問題も起こっていることなどが挙げられると思いますが、以前は出版されることがなかった体験談や、これまでと違った視点で戦争を捉えた本が出たということ、大人向けには作られても、これまで子ども向けには刊行されていなかったものも出版されたといったこともあるのではと思います。

まず『広島の木に会いに行く』（3ページ）をご紹介します。

この本は、広島市の被爆樹木とそれにまつわる人々についてまとめた本です。

70年前の1945年8月6日、広島に原子爆弾が投下されました。その中で、ある木は火災から建物を守り、ある木は焼き尽くされ、ある木は枝葉も幹も焼かれながら、その後、芽を出し生き延びました。

原爆投下から2年後の1947年に広島と長崎両市で、162種の被爆樹木を観察し、卒業論文にまとめた人がいました。当時、広島理科大学（現在の広島大学）3年生だった勝田神能さんです。そのノートが発見され、平和記念資料館へ寄贈されたことが2011年1月3日の中国新聞で取り上げられていたことから、著者は勝田さんを訪ねて話を聞きました。勝田さんは、2014年9月に亡くなりました。

著者は生き延びた「被爆樹木」を訪ね歩きます。そして、それらの樹木に関わる人々の体験を聞き、被爆樹木にかかわる樹木医と共に歩きながら、被爆樹木と人々の原爆体験をこの本にまとめました。写真もたくさん掲載されていて、装丁やイラストも親しみやすく、巻末には被爆樹木マップがあります。読んだ人からは「この本を持って広島に行き、被爆樹木をめぐるたい」という声が多くあがりました。被爆樹木から、「戦争と平和」を深く考えさせてくれる本です。

続いて『あんずの木の下で』です。

これは、昭和7年に日本で初めて開校した肢体不自由児のための学校「東京市立光明学校」（現：東京都立光明特別支援学校〈世田谷〉）の生徒たちの学童疎開の様子を描いた本です。

戦争中、多くの子どもが空襲などの危険を避けて疎開していましたが、光明学校の生徒は、障害があるということで放っておかれました。

松本保平校長は世田谷校舎に生徒を集め、「現地疎開」をして生徒たちを守ろうとしましたが、東京大空襲により、自力で疎開先を探し始めます。断られ続けたあとによりやく長野県 上山田ホテルの若林正春社長（村長でもあった）と出会い、ホテルに疎開させてもらえることになりました。奇跡の出会いで疎開先を見つけ、さらに移動手段も確保する列車を1両貸し切りで確保するという大仕事をやり遂げた松本校長。世田谷校舎は移動の10日後、空襲で焼け落ちました。

子ども向けに「疎開」と「障害」という言葉の編集部作成による説明もあり、分かりやすく書かれています。

『少女たちの学級日誌』は、太平洋戦争末期1944年4月から1945年3月までの1年間を綴った学級日誌です。この日誌は大津市歴史博物館が所蔵しています。絵日記なので、とにかく現物を見て頂くのが一番良いと思います。戦場に出征する若者を見送り、B29爆撃機やグラマン戦闘機の襲来に「にくい米英をやっつけましょうね」と書いているのは戦時中らしいところですが、文章はのびのびしており、水彩で描かれた絵は驚くほどに色鮮やかです。

戦時中にこんなに生き生きした日誌が書かれた背景には、この学校の教育方針が関係しているのではないかと考察した本が、2010年に『戦争時代の子どもたち』（岩波書店）というタイトルで刊行されています。その本の著者の吉村文成さんは「少女たちの～」で解説を書いています。詳しく知りたい方は併せて読んでみてください。

次に『君たちには話そう かくされた戦争の歴史』です。

現在の神奈川県川崎市生田にあった陸軍「登戸研究所」（終戦直前には長野県伊那谷に移転）のことは、長い間世に知らされていませんでした。偽札や電波兵器、風船爆弾、毒物やスパイが使う道

具を作っていた秘密研究所であり、戦争当時勤めていた人たちは、戦後も秘密を守るように命令されていたためです。その存在が分かったのは今から30年ほど前のこと。当時の2つの高校の生徒たちの、誠実で熱心な働きかけによるものでした。

川崎市中原区の法政大学第二高等学校の平和研究会と、長野県伊那谷駒ヶ根市の赤穂高校平和ゼミナールという2つのサークルの高校生が、ちょうど同じ頃文化祭で発表するために登戸研究所について熱心に調べていった結果、それまで隠されていたことが明らかになってきたというものです。その事実は重いものですが、謎解きの面白さがあります。高校生たちの誠実な想いと知りたいと思う好奇心と熱心さによって、人の心がほぐされていったことがわかります。

『14歳からの戦争のリアル』。

著者は雨宮処凛さんです。たくさんの方々の様々な立場の人による戦争体験や、考え方の聞き書きが集められています。その人選がとても良いのです。イラク戦争に行ったことのある兵士、太平洋戦争の兵士体験がある人、戦場で生きる人々のためにボランティア活動をしている人、紛争解決のために各国の紛争地に行ったことのある人、韓国で徴兵拒否をして亡命した人、元自衛隊員、満州から引き揚げてきた体験を持つ人など、それぞれの立場・体験から戦争を語っています。

集団的自衛権・戦争に関する憲法問題を考える時にも参考になる本だと思います。

『ぼくが5歳の子ども兵士だったとき』は、著者の1人であるミッシェル・チクワニネの身に起こった話を綴った絵本です。

読んでいて胸が苦しくなるような体験が描かれていますが、中身はコマ割り(マンガ)という体裁で「子ども兵士」という重い問題について読みやすくまとめられています。

ページ数は多くありませんが読んだ時の衝撃は大きく、ぜひ多くの人に読んで実態を知ってもらいたいと思います。著者のミッシェルさんは、現在はカナダで暮らしながら、自分と同じような目に合う子どもがいなくなるように、貧困や紛争がなくなるように、そして希望をもって生きていけるようにと活動を続けています。

■日本の伝統文化や風習に関する本が目立った

2015年は、和食に関する本が目立ちました。寿司やだしに関する本が多く刊行されています。ユネスコ無形文化遺産に和食が指定されたのは2013年12月です。(注1)(ちなみに、和紙は2014年(注2))近年、小・中学校で食育が盛んなこと、あるいは海外からの観光客が増え、2020年に東京オリンピックを控えて、日本的なものを注目し重視する傾向が増したことが影響しているのでしょうか。

『すしのひみつ』では、日本の寿司の歴史が詳しく説明されています。また、現代の回転寿司や海外の寿司にも触れています。江戸時代は、すしの大改革・大繁盛の時代。江戸のすしの章を読み、フィクションでも紹介があった『すし食いねえ』(講談社)と合わせて読むと、ますます面白いだろうと思います。

『すし食いねえ』『すしのひみつ』のどちらにも、江戸の名店「与兵衛ずし」「松がずし」が出てきます。これに「毛抜きずし」を加えて「江戸の三ずし」と呼ぶそうです。

次は「だし」の本を2冊比べてみましょう。

『昆布だしで定番和食』。真昆布・利尻昆布・羅臼昆布・日高昆布についての説明があり、「湯だし」「水だし」のとり方などが書かれています。シリーズ「はじめてのだしクッキング」として『魚だしでかんたん麺料理』『野菜だしでいろいろスープ』『合わせだしで世界のごちそう』と全4巻で刊行されています。全巻合わせれば、だしの種類は多くなるでしょうか？

続いて『坂本廣子のだしの本』です。

この本では「うまみ」についての説明や、だしを取るいろいろな材料について解説しています。昆布、干しシイタケ、干しエビ、魚のあら、鶏ガラ、焼き魚など、紹介されているだしの種類も本当に豊富です。

■震災や原発に関する本は少ない

震災や原発の本が少ない中、「環境・災害・地震・津波・温暖化・原発・絶滅種」というくくりで永幡嘉之さんによる本を2冊ご紹介します。

『大津波のあとの生きものたち』は、放射能汚染のない地域で津波の被害にあった場所を東日本大震災の直後から3年目まで、写真に記録したものです。

テーマは重いですが写真がきれいで、文も簡潔で訴えてくるものがあります。記録としても素晴らしい本です。

津波の被災地では年数が経つに従い生き物が増え、花が咲くようになります。3年目になると、幻の花と言われた青い花ミズアオイが一面に咲くのです。このように美しい自然が戻った場所に、ダンプカーが入り、人間の生活を取り戻すために自然を切り取り更地にしていきます。本書は「自然の「豊かさ」とは何だろう」という作者の問いで終わっています。

『原発事故で、生きものたちに何がおこったか。』。

東日本大震災に伴う大津波と福島第一原子力発電所の事故による放射能の拡散は、多くの人の生活を一変させてしまいました。色も匂いもない放射性物質。それは自然界にどのような変化をもたらすのでしょうか。人が住まなくなったため、生きものが増えていきますが、除染をした場所には生息していた生き物がいなくなってしまう。

「今はまだわからない」「わかってからではおそい」。これが研究者たちの共通した言葉でした。どうかすると、驚くような結論を簡単に出すことを求められる中、この本は注意深く事実を見つめ、様々な面から検証しつつ静かに強く訴えています。

『ぞうさん、どこにいるの?』。

2015年12月12日、COP21で「パリ協定」が採択されました。(注3)温暖化対策はもう待ったなしの状況です。作者のあとがきにもありますが、これは熱帯雨林が失われていくことに危機感を感じ、読者の人々に環境問題に関心を持ってもらうことを目的に作られた本です。

「ミック！」シリーズ(小学館)や「ウォーリーをさがせ」シリーズ(フレーベル館)のヒット以来、探し物の本は今も多く刊行されていますが、これは「ウォーリーをさがせ」にひらめきを得て作られた本です。カラフルな絵と、一工夫あるテーマの提示の仕方が良いと思える絵本です。これも環境保全を訴えるノンフィクションと、探し物絵本の融合(ハイブリッド)ではないでしょうか。

続いて『せいめいのれきし 改訂版』（7ページ「絵本…進化・考古学」）です。50年ぶりに刊行された改訂版です。そこで改訂版と旧版（岩波書店，1979年刊）の比較をしてみました。本文に大きく違いのある2か所を読んでもみます。

（p. 34）

旧版「また、あるはちゅう類は、空中をとぶようになり、べつに鳥類もうまれていました。」

新版「また、恐竜のなかから、空をとべるようになったものがでてきて、最初の鳥類が登場しました。」

（p. 38）

旧版「あさい海の水はひいて、さばくが、あらわれました。勢いをふるっていたはちゅう類は、ひとつひとつ死にたえて、ぶたいからきえていきましたので、いまではもう、科学博物館のなかの化石としてみるよりほか、であうことはありません。」

新版「あさい海は陸になっていきました。白亜紀のさいごの日に、直径やく10キロメートルの小天体が、地球にぶつかりました。この大衝突のあと、地球はさむくなり、恐竜たちは死にたえてしまいました。鳥類に進化したなかまをのぞけば、博物館で化石のすがたでしか、恐竜にであうことはありません。」

地球科学や恐竜の研究が進み、新しく解明されたことが新版には反映されています。

新版では恐竜は鳥類に進化したなかま以外のものは死に絶えてしまったと説明されており、鳥類は恐竜の中から進化したということが、はっきりと書かれています。50年の間に研究は進んだのです。

『恐竜は今も生きている』（7ページ「進化・考古学」）。「ポプラサイエンスランド」は、研究の先端を解説するシリーズです。恐竜に羽毛のあるものがいたことは、中国の火山灰地から羽毛が損傷されずに残っていた化石が発掘されたことにより分かりました。ティラノサウルスには羽毛があったのです。

この本では羽毛のある恐竜の仲間から、進化して生き残っていったのが鳥類であるという最新研究の成果が説明されています。翼竜は鳥類になったものとは別系統です。

残念ながら少し説明が分かりにくいですが、絵のインパクトは強く、とても興味深い本です。

■〈研究者と研究内容〉を分かりやすく説明

職業教育に関心が高くなっていることとの関連もあると思いますが、様々な技術（例えば、カメラや分析の機器）や多分野の研究（考古学・生態学・天文学・環境学など）が進んだことによる相互作用で各分野の研究も進んでいます。研究がどこまで進んでいるか、そして研究が役に立ち、面白いということを知って読者に関心を持ってもらうことが目的でしょうか。

まず『すぐそこに、カヤネズミ』（8ページ「研究者と研究内容」）をご紹介します。

人間の大人の親指ほどの小ささで、500円玉1つほどの軽さのカヤネズミは、イネ科の草むらの中に巣を作って住んでいます。しかし最近では草地が減って、カヤネズミもレッドデータブックに載るようになってしまいました。カヤネズミというのはどんな動物で、それらをどのように調べているかということ、人間とカヤネズミの生活を守ることを両立させるにはなど、環境の保全と人間との共生を考えて研究を進めていった様子がよく分かります。

「おわりに」で結婚して会社勤めを辞めてから、野生動物を守るという理由で研究者への道をめざしたことが書かれています。大学では「文学部 文化学科 国語科専攻」の著者。「ちょっと変わった道を進んだ私」の生き方が印象に残ります。

以前、私(竹田)が読んだ物語に『土手をかけおろよう！』（文研出版、2011刊）にカヤネズミの若い女性研究者が登場し、印象に残っていました。本を探してみると、物語のその研究者は「サヨさん」（古賀佐代子）という名前。「あとがき」で、このサヨさんのモデルは畠佐代子さんだったことが分かりました。ぜひ本書と併せて読んでみてください。

『イーダ』（7ページ「絵本…進化・考古学」）は絵が美しい本で、「物語かな」と思い読み進んでいくとその後で解説が書かれ、化石考古学の研究に関する絵本であることが分かる「ハイブリッド」の構成です。

■生き方や職業を考えることに関連する本

近年、職業教育が盛んです。職業教育の低年齢化（小学校中学年～）も見られます。将来に夢を持ってほしいという思いからか、小学校では「1/2成人式」といって小学校4年生頃から、将来を考えさせる儀式（？）がさかんに行われています。なりたい職業を考える、もしくはどんな人になりたいかを考えて発表させるといったものです。小学6年生～中学校では、職業体験の機会があります。そのような事情が背後にあり、生き方や職業を考えるための資料として、こうした本が多く求められているのでしょう。

まず『医者になりたい』（8ページ「生き方・伝記」）を紹介します。

これはノンフィクション分類ですが「ハイブリッド」です。プロローグに登場する姉妹の、姉ミカが突然「医者になる」と言い出したというところから始まります。

ミカは関連本を集めて読みふけり、妹リコに4人の女医の話を聞かせることになります。そしてエピローグでは、リコが姉からそれらの話を聞いたあと、色々考え、話し合い、夢をあきらめないことの大切さを思い、自分も医者になりたいという気がしてきたという内容です。

本書では4人の女医（楠本いね、荻野吟子、吉岡弥生、小川正子）の伝記が、分かりやすくコンパクトにまとめられ収録されています。プロローグとエピローグでフィクション設定をすることで伝記が身近に感じられ、読みやすくなるのではないかと思います。工夫が光る本です。

続いて『[テンブル・グランディン自閉症と生きる](#)』です。

動物の気持ちが分かり動物愛護の気持ちを強く持つ女性、テンブル・グランディン。

子ども時代、彼女の自閉症を父親は理解せず、母親が彼女に付き添い見守ってのびのびと育てました。やがて自身の絵や設計の才能を活かし、家畜のことを考えたワクチン接種用機械の設計をした

テンプルは、タイム誌の「世界で最も影響力を持つ百人」にも選ばれました。彼女の半生を描いたテレビ映画も作られ、2010年にその作品はエミー賞も受賞しています。

本書は「2015年度IBBI障害児図書資料センター推薦図書」としても選ばれました。(本書カバー折り返しより)テンプルの生き方が心に残る1冊です。

『めざせ！動物のお医者さん』。講談社の「シリーズおしごとのおはなし」シリーズでは、人気があるフィクションの作家に職業の紹介となる物語を書いてもらい、最後にその職業に就くにはどうしたら良いか等の説明を加えています。職業教育の低年齢化に伴い、小学校中学年（および低学年）でも分かりやすい職業の本を考えて物語形式にしたものと思われます。本書も物語とノンフィクションの融合「ハイブリッド」の例です。

次は2冊比べながら見てみましょう。

『お仕事ナビ 4 医療に関わる仕事』と、『理学療法士の一日』です。

どちらも、項目だてやレイアウトがすっきりしていて見やすいのが良いと思います。知りたいことがパッと目に入ってくるように整理され、仕事場の様子、道具、給与などについて書かれています。

「お仕事ナビ」シリーズは必要な情報がよく整理され、写真も豊富でとても見やすく、小学校高学年に良いと思います。「理学療法士の一日」はグレードが少し高目で、ルビも少なくハンディなサイズであるため、中学生向きだと思います。どちらも使いやすそうな本です。

<産業・技術>に移ります。最近研究が進み、技術も急速に進んでいますが、一方で伝統的な技術も伝統文化として守っていこうという動きが見られます。

まずは伝統的な天然氷の作り方の絵本です。『かき氷』。

数が減ってきてしまった業者を取材して、天然氷が作られる様子を写真絵本にしています。

表紙のかき氷には目を奪われます。この本ができた背景には、近年特に天然氷のかき氷が話題になっていることも影響しているかもしれません。内容はやや地味ですが、伝統的な手法はとても興味深いです。写真もとてもきれいで、代々続けてきた仕事の味わいがしみじみと伝わってきます。

農業の最新の技術を紹介した『よくわかる植物工場』では、「土地を効率よく利用」「一年中同じ質や量で生産」「農薬を使わない」など、様々なメリットを持つ植物工場について紹介しています。光や栄養などをコントロールできるため、生産量も一定となり、リーフレタスを例にすれば年間で畑の100倍以上の生産力を持つそうです。今は野菜のみですが、徐々に範囲や規模は広がっていくのでしょうか。

<宇宙・天体・天文学>を取り扱った本をご紹介します。

『発見！？宇宙生物』（12ページ「宇宙・天体・天文学」）です。

近い将来、その存在の有無を含めて明らかにされるといわれる宇宙生物に関する謎を、星々をめぐりながら説明している本です。この本ではSF小説に出てくる想像上の宇宙生物を、その存在の可能性や形状も含めて科学的に解説し、月や火星だけでなく太陽系の様々な星の状況（水や空気の有無・日照時間・温度などの条件）から考えて、科学的・分析的に生物存在の可能性を探っていくというわくわくする内容です。

実際には好熱菌や超好冷菌などの微生物のほうが、この本に描かれているものより存在の可能性は高いのではないかとおもわれますが、一見、著者の想像のように思える考え方は実はとても科学的で面白く、学ぶところがあると思います。イラストレーターでもある著者の絵は、文章にぴったりで分かりやすいと同時にサービス精神満点で、宇宙生物を取り巻く環境の条件に合わせて、実在の動物を変形させて描き、読者を楽しませてくれます。

次に〈虫・昆虫〉を扱った作品を紹介します。これらは見方によっては〈生き方・伝記〉〈研究者と研究内容〉に入れても良かったかもしれないと思われた本です。

『アリとくらすむし』『アリのくらしに大接近』『アリの巣のお客さん』（14ページ「虫・昆虫」「絵本…虫・昆虫」）の3冊です。

『アリとくらすむし』は4月に刊行されました。アリと暮らす虫がこんなにたくさんいるとは知りませんでした。写真が大きいので少々インパクトもありますが、虫好きの子どもたちが喜びそうな本だと思いました。

続いて7月に『アリのくらしに大接近』、『アリの巣のお客さん』の2冊が出ました。写真には細かく詳しい説明がびっしりと付けられています。沢山のアリが紹介され、こんなに種類がいるのだと驚きました。また『アリの巣のお客さん』では、アリの巣に住む虫が紹介されていますが、これも数が多くアリとの関係も寄生？共生？と様々です。とても面白いですが、残念ながら読み聞かせには向きません。

この著者の丸山宗利さんはテレビ番組「情熱大陸」(注4)にも登場した研究者で、人間の世界で行われていることは、アリはみんなやっている、と話しています。虫はこんなに面白いという気持ちが伝わってくる1冊です。

〈鳥類〉を取り扱った本では、まず『ぼくはアホウドリの親になる』（15ページ「鳥類」）を紹介します。

「アホウドリ」を取り上げた本と言えば、これまでに研究者である長谷川博さんの本は何冊も刊行されていますが、この南俊夫さんは小笠原父島在住の写真家です。実際にアホウドリ保全活動人工飼育のプロジェクトに参加し、アホウドリの雛の世話を体験しました。この本はその時の記録ですが、長谷川博さんの本とはまた違った魅力があります。

写真と文から、アホウドリのひなを可愛いと思ったり心配したりする気持ちがよく伝わってくると同時に、「記録」という事実の重みを感じます。

『ぼくはフクロウを飼っている』も物語と科学の「ハイブリッド」絵本です。両親は魔法使いか、マジシャンか。主人公の男の子は執事と暮らしています。

ある日、男の子は近くの森でフクロウの羽をひろい、フクロウを飼いたいと考えます。

鏡の中（通信機能あり・鏡型パソコン？）の両親にそれを伝えると「まず調べてごらん」と言われ調べ始めます。「フクロウノート」に記録を始めると、それは詳しい科学絵本並みのノートになります。

本の最後で男の子は「フクロウを飼っている」と言うけれど、一体どこに…？その終わり方がとても良いと思います。

次に<哺乳類>のくくりでご紹介するのは『[エゾリス](#)』です。

竹田津さんによる「北国からの動物記」シリーズの1冊です。竹田さんは困った時に帰ってきて食べられるように、と自宅の庭にエゾリス用の餌場を設置します。その餌場のすぐ側で、ちょっとずぼらな母リスの子どもたちの中に、前足の毛が赤い雄リスがいました。竹田さんはその雄リスを「アカキチ」と名付けます。この本はアカキチとの4年間を綴った記録です。写真がとてもきれいで、エゾリスがとても可愛く撮られています。物語性がありますが、真実の重みも感じられる少し切なく心に残る1冊です。

『[わたしのうさぎハッピー](#)』は、なとりちづさんが文と絵を描いていますが、ストーリーは、みずしまさくらこさんが小学2年生の頃に書いた作文をベースにしています。みずしまさんはウサギを飼っていましたが、足の骨が折れてしまいギブスをはめて治療することになりました。この本では、ウサギの飼い方や習性、驚いて足の骨を折ってしまうことがあることなど、獣医さんが説明してくれる場面があります。

ウサギについてよく分かるように書かれた、可愛らしい絵の物語でもある「ハイブリッド」絵本です。

『[ライフタイム](#)』では、登場する動物全部が「哺乳類」というわけではありませんが、ここに入れました。

この本では読者に興味をもってもらえるように、「数でビックリ」という工夫があります。版画のような魅力的な絵で、様々な動物の生活に関わる数字を示していきます。例えば「いっしょうの あいだに この トナカイの つのは 10かい はえかわります。」「いっしょうの あいだに この アルパカは けが 20かい かりとられて、はえかわります」というように、ページを進むごとに数が増えていきます。数は平均の数で表したと「あとがき」にあります。

リストで<宇宙・天体・天文学>絵本の項目で挙げた本『[5000億の銀河と700垓の星をもつ宇宙](#)』（12ページ「絵本…宇宙・天体・天文学」）（注：上記図書 p. 25 月の図に問題あり）とそのシリーズ、『[3000万種類の昆虫がいる雨林](#)』（玉川大学出版部，2015年11月刊）も、「びっくりカウントダウン」の名の通り「数でビックリ」させて興味を持ってもらう工夫がされている本です。ちなみに「垓」という単位は10の20乗です。

続いて<人体・体と心の健康>ということで『[うんちの正体](#)』（15ページ「人体・体と心の健康」）をご紹介します。

本書は最先端の研究成果を伝えるシリーズ「ポプサイエンスランド」の1冊です。

腸内細菌（腸内フローラ）については非常に研究が進んでおり、テレビでもよく放映されてかなり広まっています。その他、おへそのごま・宇宙ステーションのトイレ事情などうんちに関わる研究の最新情報をまとめている本です。

『[もっと知りたい！話したい！セクシュアルマイノリティ 1 セクシュアルマイノリティについて](#)』は全3冊シリーズの1冊目ですが、体の性、心の性、好きになる性、表現する性というよう

に考えていくという方法はとても分かりやすく、小学校や中学校で心理カウンセラーや保健室の養護教諭が、子どもたちに見せながら話を聞いたりするのに良さそうです。

LGBTQの説明も分かりやすく、同じテーマを扱った本は数年前から中学生向けに刊行されていましたが、この本は小学生にも見せられる本であるように思います。

しかし、子どもたちに手渡す上で、ただポンと棚に置くというのはあまり適切ではないかもしれません。学校や司書の方々も、どのような手渡し方が最適か考えているところではないでしょうか。

『みんなを幸せにする新しい福祉技術』。全3巻で第1巻は2014年に刊行されました。福祉技術の進歩は嬉しく思います。製品の存在を広く知らせることは重要です。

例えばパラリンピックも機器の発達によって様々な競技ができるようになり、参加者も増えただけでなく、アスリートの記録も伸びました。科学技術の進歩が良い面に活かされている例です。

『はなといきもの』は色覚異常について触れている本ですが、少々その意図するところが理解されにくいかもしれません。

色覚異常は外見では分かりにくく、普段はあまり話題に挙がることもないため、少数派として不便なことが多いようです。それを少しでも理解してもらい、かつ本人に「色見本として」使ってもらえるように作られたものがこの本です。

本書を監修している伊藤啓さんは、自身にも色覚異常があることから、色を見分けるための様々なアイデアを提案し、それらが商品化されていることなどが書かれています。

色の見え方に関する脳研究の成果を一般に向けて見やすいデザインに役立てる研究も開始し、2004年に関連のNPOを設立しました。現在は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構 副理事長を務めておられるそうです。(注5)

これまで無かったタイプの本だと思うので、役に立つことがあったら良いと思います。少数派でなかなか言えずに悩んでいる子がいたら、手渡してあげたい本です。

次に〈スポーツ・オリンピック・パラリンピック〉として『かけっこ』(17ページ「絵本…スポーツ・オリンピック・パラリンピック」)を紹介します。

ストーリー仕立てで、かけっこや水泳などの運動のやり方やコツを低学年向きに説明した絵本形式の本です。「うんどうの絵本」として計4冊刊行されています。これも形式としては「ハイブリッド」絵本です。

〈科学遊び・実験観察・工作〉では『かがくが好きになる絵本100』を紹介します。

絵本などで描かれた遊びや、本などで取り上げられた実験・工作を集め、どのように行うかを収めた1冊です。便利と言えば便利な本ではありますが、そのご判断は読者の方々にお任せします。よく選んで使っていただきたいと思います。

〈子どもの貧困・人権〉という項目で選んだ1冊は、『ぼくたちに翼があったころ』(19ページ「フィクション…子どもの貧困・人権」)です。こちらはフィクションでも紹介がありましたが、とても感動的な本です。「作者によるあとがき」を一部読ませていただきます。

「この物語の主人公ヤネク・ヴォルフはわたしの創作ですが、舞台となったヤヌシュ・コルチャック先生設立の「孤児たちの家」は、ポーランドのワルシャワで約三十年間実際に運営されていた児童養護施設です。～中略～ ヤネクの人となりについては、当時のワルシャワに住む家庭に恵まれない多くの子どもたちの環境をもとに創作と事実をまじえましたが、《家》のしくみや子どもの法廷に関する大部分は事実です。しかし、入所して最初の仲間評価については、実際は三か月後に行われましたが、諸事の進み具合に合わせ、この物語の中では、一か月後としました。～中略～ この大きな家で約三十年間にわたって営まれた、数百人の子どもたちにとってまさに樂園の日々であったと思われる暮らし——それをできるだけ忠実に写した日常を描くこと、それこそが、わたしの願いでした。」

あとがきからも分かるように、作者はできるだけ事実に忠実に描きたかったけれど一部の創作（フィクション）部分があることを、細かくことわり書きしています。これも「ハイブリッド」の手法と言えるでしょう。

■調べ学習用の本

ICT（インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー）教育が盛んになり、タブレット端末や電子黒板が普及してきました。参考図書はタブレット端末やPCに取って変わり、そこからすぐに専門書を参照するという調べ方が広まりつつある中、児童書の分野でも、より詳しくまとまって調べたいことが書かれた専門書が求められるようになってきました。

図鑑や専門書の内容にも変化が見られます。説明が詳しくなる傾向があるため、低学年向きはノンフィクション絵本が多くなり、代わりに低学年向けの「調べ学習の本」は出版が少ないように思いました。また「箱物」と言われたセット本は減り、シリーズは1冊ずつ刊行される傾向となっています。図鑑の内容にも変化がありました。DVD付き、QRコード付きなどが増え、図書館には少々置きにくいです。

一方で家庭で楽しむテーマ図鑑や、バラエティー図鑑、エピソード図鑑、Q&Aや1日1テーマの事典などが増えています。

調べ学習の本を考えるとという意味で、〈植物・野菜〉の項目に移ります。

『[ぜんぶわかる！アサガオ](#)』（13ページ「植物・野菜」）です。これは詳しい専門書の例です。同シリーズの「カイク」、「メダカ」もリストに挙げています。写真がきれいで詳しく分かりやすく、文化史的なことにまで触れています。またカバーの折り返しにQ&Aがあるなど、工夫がされています。

〈食べ物・栄養〉の項目の2冊を見ていきましょう。（17ページ）

『[お米からそだてるおにぎり](#)』と『[つくろう！食べよう！勝負ごはん 1 からだをつくるごはんとおやつ](#)』です。どちらも授業や調べ学習など、学校で使ってもらえるような工夫がされています。近年学校では食育が盛んですが、それは健康教育でもあります。食事・栄養・運動・睡眠などを併せて健康を考えていく教育です。

『お米から～』は、食べ物のことを総合的に考える時の導入になります。生活科社会科にも結び付けられます。

『つくろう！食べよう！～』は運動と栄養を結び付け、健康について考えさせるという食育に繋がります。どちらも栄養があつておいしい料理のレシピにもなっています。

次に〈図鑑〉を3つ紹介します。(18ページ「図鑑」)

『スマホ・パソコン・SNS こどもあんぜん図鑑』は「図鑑」という言葉がサブタイトルに入っていますが、これはむしろ専門書であると言えます。

2冊目は『花クイズブック』。「新感覚クイズブック」とあります。全てクイズで100問掲載されており、小さい文庫サイズの本です。

最後に『モグラハンドブック』です。文一総合出版のハンドブックはここ数年で内容がとても詳しく、マニアックと言われるようになっていきます。ハンディで詳しいため、図書館に入れている小学校もあります。ルビがあると、小学生にももっと読みやすいかもしれません。

以上、あまり図鑑らしからぬものばかりとなりましたが、リストの〈図鑑〉に挙げている本でもお分りの通り、従来のものとは内容が変わってきているという印象があります。

■若者へという気持ち

現代は激動の時代ですが、世の中の問題は子どもたちには難しいものばかりです。

そんな中、若者へ将来を託したい、今伝えておきたいという気持ちが社会全体で強くなってきているようです。例えば選挙権が18歳からとなりました。若者にも社会問題に関心を持ってほしいという表れでしょうか。

そして出版界からは「岩波ジュニア新書」「ちくまプリマー新書」「14歳の世渡り術」(河出書房新社)など、若者に読んでもらいたい本が多く出版されました。

〈自然科学・社会科学…若者たちへ・子どもたちへの想い〉の項目に、様々なものをまとめてしまった感がありますが、考え方や生活する上で、子どもたちに身につけてもらいたいことなどを考え、出版されたと思われるものを入れました。

その中でおすすめしたいのが、『科学は未来をひらく』(20ページ)ほか「ちくまプリマー新書 中学生からの大学講義」シリーズ5冊です。

本シリーズの編集は、桐光学園とちくまプリマー新書編集部ですが、桐光学園とは、神奈川県川崎区新百合ヶ丘にある男女別クラス共学の中高一貫校です。2004年から中学1年生～高校3年生の受講希望者に、大学教員による「13歳の大学授業」という特別授業を土曜日に始めました。(注6)

2008年から、その特別授業の講演録を「桐光学園特別授業」というシリーズにまとめて水曜社から刊行しています。錚々たるメンバーが講師を務めています。

「中学生からの大学講義」のシリーズは、その水曜社によるシリーズを底本としてテーマ別に抜粋再編集したものです。各章末の「若い人たちへの読書案内」は、ちくまプリマー新書のための書き下ろしです。(巻末より)

様々な分野の講師の話は専門的でありながら、若者に分かりやすく、夢を持ってもらいたいという気持ちが伝わってくる内容です。「ちくまプリマー新書」版の方がハンディで読みやすいですが、もっと沢山の講義を読みたいと思われたら水曜社版もぜひ読んでみてください。

以上、駆け足で1年を振り返ってきました。全体的には、研究や技術が進み、分野間協力により更に研究が進んでいること、ICT教育の普及により図鑑や専門書の内容変化が進んでいる印象があります。そして、若者たちに将来を託したい、今伝えておきたいという想いも社会全体で強くなってきており、激動の時代である現代について若者たちによく考えてもらいたい、そして、それでも希望を持って生きていってもらいたいという願いのようなものも感じました。それが出版にも反映されているのではないかと思います。

(於：株式会社図書館流通センター 2016年3月7日・8日)

注

- 1) 農林水産省「「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されました！」
<http://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/ich/>
最終確認日：平成28年5月1日
- 2) 文化庁「報道発表」(平成26年11月27日)
http://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/pdf/2014112701.pdf
最終確認日：平成28年5月1日
- 3) 環境省「国連気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)及び京都議定書第11回締約国会合」(COP/MOP11)の結果について」
<http://www.env.go.jp/earth/cop/cop21/>
最終確認日：平成28年5月1日
- 4) MBS「情熱大陸」
http://www.mbs.jp/jounetsu/2015/10_04.shtml
最終確認日：平成28年5月1日
- 5) NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構「設立の経緯・沿革」
<http://www.cudo.jp/summary/found>
最終確認日：平成28年5月1日
- 6) 桐光学園 中学校・高等学校「大学訪問授業」
http://www.toko.ed.jp/high/gakushushido/support_03.html
最終確認日：平成28年5月1日